

著者 上杉 忍



「アメリカ黒人の歴史 奴隷貿易とその変遷」

220781013 大重悠真

第I章

1. アフリカ系アメリカ人の歴史

A) 1801年、黒人は科学的に劣等と正当化

B) 黒人奴隷制度を大規模
プランテーションが経済的理由で維持



アメリカの奴隷制度や奴隷解放を具体的に紹介

1. トーマス・ジェファーソン

2. 奴隷制度の維持方法

3. 奴隷解放と南北戦争



1. トーマス・ジェファークソン

A) アメリカ合衆国の第三代大統領で奴隷所有者

B) 黒人を科学的に劣等とし、奴隷制度を加速



2. 奴隷制度の維持方法

A) 奴隷制度が自然で正当なものと洗脳

B) 白人の上級階層が、奴隷の反乱を統治

3. 奴隷解放と南北戦争

A) アメリカ南部では綿花産業の奴隷労働で、北部と南部の対立からの南北戦争勃発

B) 南北戦争や地域ごとの経済変化により奴隷解放が進展

第Ⅱ章

1. 南北戦争の終結

2. 奴隷解放宣言

3. 黒人の参政権と政治的進出

1865年からのアメリカ人の状況を詳述



1. 南北戦争の終結

A) 南北戦争が終結し、奴隷解放

B) 黒人指導者や活動家が増加



2. 奴隷解放宣言

A) エイブラハム・リンカーンが発布

B) 南北戦争は国家の統一から奴隷解放が
目的に変化



3.黒人参政権と政治的進出

A)人種隔離政策で黒人の政治参加権をはく奪
制度的な差別と暴力による政治的影響力の抑圧

B)経済的に困窮していた黒人には
政治参加への投票税が大きな壁

アメリカの差別撤廃と平等

1. 非暴力抵抗運動

2. キング牧師

1. 非暴力抵抗運動

A)1955年、黒人がバスの座席を白人への譲与を拒否し逮捕が発端

B)目的は、黒人の平等と人種差別撤廃

C)公民憲法の成立のための運動



2. キング牧師

アメリカの公民権運動の象徴的な指導者、アメリカ全体に平等と人権の尊重のための運動を実施したが、のちに活動中に銃撃され暗殺

第IV章

公民権運動からブラックパワー運動への変遷

1. **ブラックパワー運動**

2. **マルコムX**

3. **ブラックパンサー党**

1. ブラックパワー運動

A) 1960年後半から1970年代、ストークリー・カーマイケルがこのスローガンを協調

B) 黒人の誇りと文化
アイデンティティの確立が目的

C) 結果的に、黒人代表者の増加によって
政治的な発言力が向上

2. マルコムX

A) 公民権運動や黒人解放運動における活動家の一人

**B) 人種差別に対する急進的な抵抗を提唱
黒人のアイデンティティの確立に寄与**

c) 1965年、演説中に暗殺

3. **ブラックパンサー党**

- A) ヒューイ・ニューイトンと、ボビー・シールによって結成された黒人コミュニティの自己防衛組織
- B) アフリカ系アメリカ人の権利向上と社会的向上の実現
- c) 黒人コミュニティの自己防衛社会プログラム(無料の朝食サービスや医療サービス)を実施

結論

**1. アフリカ系アメリカ人の歴史は
自由と平等への闘争**

**2. 彼らの努力と犠牲で、今のアメリカは
平等な社会へと進化**

**3. アフリカ系アメリカ人の闘争の歴史は、
私たちにとって人権の尊重、社会的正義
の実現がいかに大切か証言**